

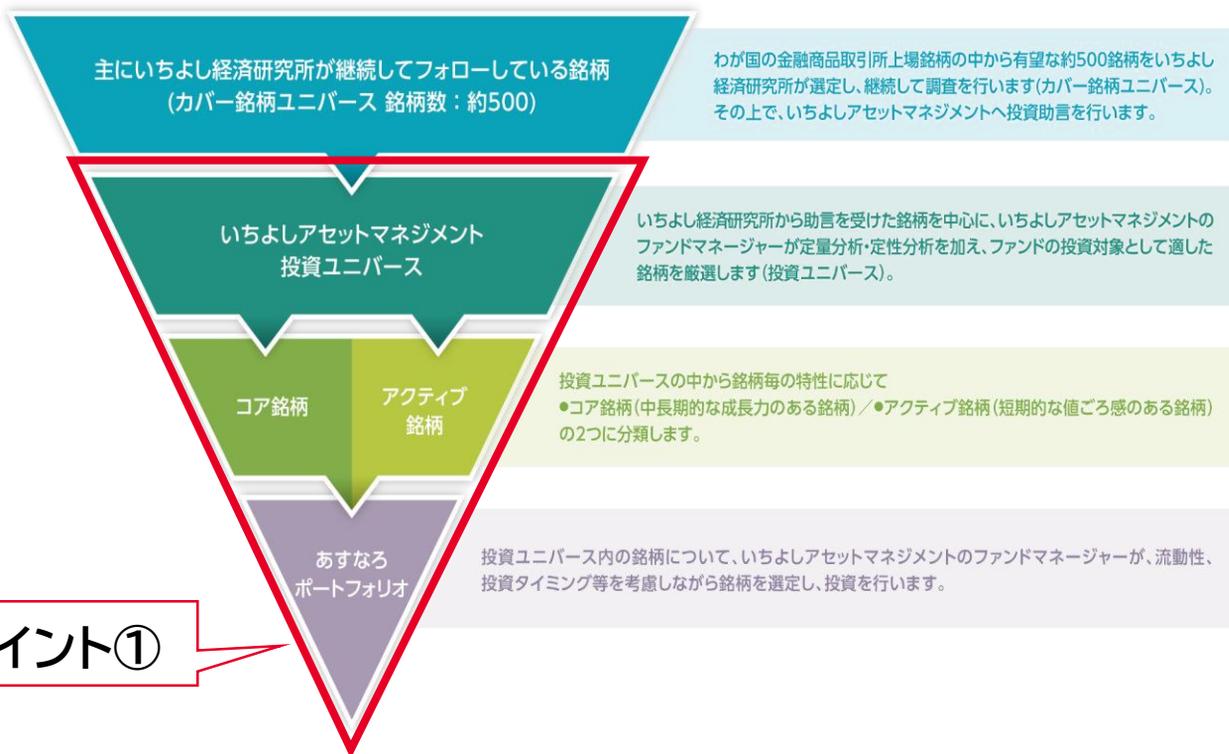
「あすなろ」の新しい運用体制について

日頃は、「いちよし中小型成長株ファンド(愛称 あすなろ)」をご愛顧賜り、誠にありがとうございます。当ファンドは、2016年6月の設定来一貫して、中小型成長株の発掘で高い実績を持つ「いちよし経済研究所」のリーサーチ力を活用しながら、ボトムアップ・リーサーチにより最適なポートフォリオの構築に努め、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行って参りました。

この度、運用体制を更に強化するため、経験豊富なファンドマネージャーの配置と投資銘柄の拡充を実施することといたしました。以下、強化ポイントについてご説明いたします。

強化ポイント①「ファンドマネージャー2名体制へ」

有望な中小型銘柄の発掘と投資ユニバースの充実などを目的に、担当ファンドマネージャーを1名から2名体制に変更します。



➤ 新体制では経験豊富なファンドマネージャー1名を増員し、様々な市場環境の変化に柔軟に対応しつつ、当ファンドのパフォーマンス向上に取り組めます。

※なお、今回の「運用体制の強化」は、当ファンドの従来の「運用の基本方針」を変更するものではありません。

※ 当資料はいちよしアセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。当ファンドのお申し込みにあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断下さい。

※ 当資料は作成時点の情報であり、将来の運用成果等を保証するものではなく、変更となる場合もあります。

ファンドマネージャーのご紹介

ファンドマネージャー

三上 健平(当ファンド設定時より運用を担当)

国内生命保険会社にてファンドマネージャーを務めた後、2000年8月「いちよし投資顧問(現いちよしアセットマネジメント)」に入社。現在、運用部長として日本の中小型株式の調査・運用に携わる。運用経験年数が約27年に上る経験豊富なファンドマネージャー。



ファンドマネージャー

葛原 健吾(新たに当ファンドの運用を担当)

国内運用会社にてファンドマネージャーを務めた後、2022年6月「いちよしアセットマネジメント」に入社。現在、運用部シニアファンドマネージャーとして日本の中小型株式の調査・運用に携わる。運用経験年数は約15年。前職では数々のアワードを受賞するなど高い運用実績を持つ。



強化ポイント②「投資銘柄の拡充」

いちよし経済研究所からの助言銘柄を重視しつつ、投資環境の変化や流動性リスクへの対応等を、より柔軟に行うためにいちよしアセットマネジメントの投資ユニバース拡充を図ります。

主にいちよし経済研究所が継続してフォローしている銘柄
(カバー銘柄ユニバース 銘柄数: 約500)

わが国の金融商品取引所上場銘柄の中から有望な約500銘柄をいちよし経済研究所が選定し、継続して調査を行います(カバー銘柄ユニバース)。その上で、いちよしアセットマネジメントへ投資助言を行います。

いちよしアセットマネジメント
投資ユニバース

いちよし経済研究所から助言を受けた銘柄を中心に、いちよしアセットマネジメントのファンドマネージャーが定量分析・定性分析を加え、ファンドの投資対象として適した銘柄を厳選します(投資ユニバース)。

コア銘柄

アクティブ
銘柄

投資ユニバースの中から銘柄毎の特性に応じて

●コア銘柄(中長期的な成長力のある銘柄)／●アクティブ銘柄(短期的な値ごろ感のある銘柄)の2つに分類します。

ポイント②

あすなろ
ポートフォリオ

投資ユニバース内の銘柄について、いちよしアセットマネジメントのファンドマネージャーが、流動性、投資タイミング等を考慮しながら銘柄を選定し、投資を行います。

※なお、今回の「運用体制の強化」は、当ファンドの従来の「運用の基本方針」を変更するものではありません。

※ 当資料はいちよしアセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。当ファンドのお申し込みにあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断下さい。

※ 当資料は作成時点の情報であり、将来の運用成果等を保証するものではなく、変更となる場合もあります。

➤「あすなろ」の運用にあたっては、いちよし経済研究所の「中小型成長株のリサーチ力」を最大限に活用し、カバー銘柄ユニバースを中心に銘柄選定を行ってきました。

➤ 今後は投資環境の変化や流動性リスクへの対応等を、より柔軟に行い、パフォーマンスの更なる向上を目指すために、いちよし経済研究所のカバー銘柄ユニバースに加えて、いちよしアセットマネジメント独自の調査に基づく銘柄選定を強化して参ります。

「あすなろ」の銘柄選定プロセス

投資環境や物色の方向性変化、流動性リスク等への対応、機動性を高めることなどを目的に投資対象を拡充し、「あすなろ」の組入銘柄数を増加させます。

新(2023年8月～)

組入銘柄拡充

「あすなろ」ポートフォリオ
約100～150銘柄

いちよしアセットマネジメント 投資ユニバース拡充

いちよし経済研究所からの助言拡充
+いちよしアセットマネジメント
独自銘柄

旧(～2023年7月)

「あすなろ」ポートフォリオ
約80銘柄

いちよしアセットマネジメント
投資ユニバース

投資対象

いちよし経済研究所が
継続フォローしている銘柄

投資対象拡充

いちよし経済研究所が
直近3か月を目途にレポートを発行している銘柄
(継続フォロー銘柄+それ以外のレポート発行銘柄)
+いちよしアセットマネジメント独自銘柄

※ 当資料はいちよしアセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。お申し込みにあたっては、販売会社より投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断下さい。

※ 当資料は作成時点の情報であり、将来の運用成果等を保証するものではなく、変更となる場合もあります。

●お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位 ※詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の基準価額 ※ファンドの基準価額は1万円当たりで表示しています。
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	1口単位として販売会社が定める単位 ※詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金(解約)申込受付日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
換金代金	原則として換金(解約)申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
申込締切時間	午後3時までに販売会社が受け付けた分を当日のお申込み分とします。
換金制限	ファンドの規模および商品性格などにに基づき、運用上の支障をきたさないようにするため、大口の換金には受付時間制限および金額制限を行う場合があります。
購入・換金の 申込および 中止および 取消	委託会社は、金融商品取引所における取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金(解約)の申込みの受付を中止すること、および既に受付けた購入・換金(解約)の申込みの受付を取消す場合があります。
信託期間	原則として無期限(2016年6月29日設定)
繰上償還	次のいずれの場合等には、繰上償還することがあります。 ・ファンドの純資産総額が10億円を下回ることとなった場合 ・繰上償還することが受益者のために有利であると認めるとき ・やむを得ない事情が発生したとき
決算日	毎年6月29日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	年1回、毎決算時に、収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。 ※販売会社との契約によっては再投資が可能です。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。 配当控除の適用があります。 益金不算入制度は適用されません。

●お客様には以下の費用をご負担いただきます。

直接的にご負担いただく費用	
購入時手数料	購入価額に対し 3.3%(税抜3.0%) を上限として、販売会社が定める手数料率を乗じた額です。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※購入時手数料は、商品および関連する投資環境の説明や情報提供など、ならびに購入に関する事務コストの対価です。
信託財産留保額	換金時の基準価額に 0.3% の率を乗じて得た額をご負担いただきます。
間接的にご負担いただく費用	
運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に 年1.584%(税抜年1.44%) の率を乗じて得た額とします。 運用管理費用(信託報酬)は、日々計上され、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日(当該終了日が休業日の場合はその翌営業日)および毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。
その他の費用・ 手数料	監査費用、目論見書等の作成、印刷、交付費用および公告費用等の管理、運営にかかる費用、組入る有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、先物・オプション取引等に要する費用等が、信託財産より支払われます。 ◆監査費用は、監査法人などに支払うファンドの監査に係る費用です。 ◆これらの費用等は、運用状況等により変動するため、料率、上限額等をあらかじめ表示することができません。

主な投資リスクと留意点

当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてわが国の株式への投資を行いますので、組入れた有価証券等の値動きにより当ファンドの基準価額は大きく変動することがあります。

当ファンドは、元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により解約・償還金額が投資元本を下回り、損失を被る可能性があります。運用により信託財産に生じた利益または損失は、すべて受益者に帰属します。

※これはすべてのリスクを網羅したものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

当ファンドは、預貯金とは異なります。預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。

当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。

その他留意点

●当資料は、いちよしアセットマネジメント株式会社が作成した金商法第13条第5項に規定する目論見書以外のその他の資料です。●当資料は信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。●当資料に掲載されている数値・図表等は、特に断りのない限り当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに今後変更されることがあります。●当資料中のグラフ、数値等は過去のものまたはシミュレーションの結果であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。●当ファンドに生じた損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。●当ファンドのご購入に際しては、販売会社よりお渡します投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認くださいのうえ、お客様ご自身でご判断ください。

お申込みの際は「投資信託説明書(交付目論見書)」をよくお読みください。

●設定・運用は



商号 等：いちよしアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第426号
加入協会：一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会